

2020年10月26日

報道関係各位

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
東京都港区港南 1-2-70

性感染症の薬剤耐性を調べる研究用試薬 「ResistancePlus GC/MG」発売のお知らせ

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社(本社:東京都港区/代表取締役社長 兼 CEO:小笠原 信)は、SpeedX 社が提供する性感染症の原因とされる淋菌(GC)およびマイコプラズマ・ジェニタリウム(MG)を検出し薬剤耐性を調べる研究用試薬「ResistancePlus GC」および「ResistancePlus MG」を10月23日に発売したことをお知らせします。ロシュ・モレキュラー・システムズ社と SpeedX 社との非独占的販売契約により実現しました。

「ResistancePlus GC」は、淋菌の検出およびシプロフロキサシン感受性に関する遺伝子を検出します。「ResistancePlus MG」は、マイコプラズマ・ジェニタリウムの検出およびアジスロマイシン耐性に関する遺伝子を検出します。共にロシュのリアルタイム PCR 装置を用いて測定します。

近年、性感染症の原因とされる淋菌やマイコプラズマ・ジェニタリウムにおいては、抗生物質に抵抗性を持つ、薬剤が効かない薬剤耐性菌が増加しており、治療の選択肢が減少しています。そのため、病原体の有無だけでなく、薬剤耐性の有無を調べるのが重要視されています。薬剤耐性を検出することは、薬剤耐性菌の拡大状況を把握し、将来に向けて限りある治療法の選択肢を温存して感染拡大を抑制するのに役立ちます。

【製品概要】

- **ResistancePlus GC**
淋菌の検出およびシプロフロキサシン感受性に関する遺伝子を検出
 - **ResistancePlus MG**
マイコプラズマ・ジェニタリウムの検出およびアジスロマイシン耐性に関する遺伝子を検出
- 両製品とも CE マーク対象国に置いては IVD(体外診断用医薬品)として販売されています。

【対応機種】

リアルタイム PCR 装置

- コバス z 480
- LightCycler® 480 Instrument II

【SpeedX 社について】

オーストラリアに拠点を置く、分子診断ソリューションを専門とする非公開企業です。性感染症(STI)、抗菌物質耐性マーカー、呼吸器疾患に対するマルチプレックス検査に重点を置いています。2020年6月にロシュ・モレキュラー・システムズ社(米国に拠点を置くロシュ診断薬事業部門のグループ会社)と非独占的販売契約を締結しました。この提携により、ロシュは SpeedX 社の既存の検査法および技術を世界規模で展開することが可能となりました。

【製品写真】



本件のお問い合わせ先:コミュニケーション部門 email: tokyo.pr@roche.com

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社について

スイス・バーゼルに本社を置く世界有数のヘルスケア企業である F. ホフマン・ラ・ロシュの診断薬事業部門の日本法人です。2020 年 1 月現在、従業員 764 人、全国 9 都市に支店、物流センターを有し、体外診断薬・機器事業、研究用試薬・機器事業などを幅広い領域で事業を展開しています。私たちは、医療従事者の皆さまが最適な治療選択や意思決定が行えるよう、臨床検査の医学的価値および効率性を高めるソリューションをお届けします。

詳細は、<http://www.roche-diagnostics.jp> をご覧ください。